

令和7年度 グループホームかしの木 地域連携推進会議 議事録

事業所名	共同生活援助事業 グループホームかしの木		
日 時	令和7年12月7日（日） 12：30 ~ 14：30		
場 所	いとし子の家 集会室		
出席者	推 進 員	人 数	
	利用者	1 名	
	利用者家族	2 名	
	地域の関係者	1 名	地区自治会長
	地域の関係者	1 名	地区校区長 / 地区民生委員・児童委員
	福祉に知見のある方	1 名	障害者支援施設 施設長
	事 業 所 職 員	人 数	
	出席 者	3 名	管理者・地域生活支援部長・生活支援部長
議 題	(1) お祈り（開会） (2) 主催者挨拶 (3) 構成員紹介 (4) 地域連携推進会議の説明 (5) 事業所の紹介・概要説明 (6) 意見交換 (7) 事業所訪問		
議題内容 ・ 意見等	(1) 開会にあたり、慣例としてカトリックの施設においてお祈りの唱和で会を始める。 (2) 主催者による挨拶（事業所の近況報告・運営状況を含む） (3) 地域連携推進員の紹介 (4) ・ (5) 主にパワーポイントで以下の内容を説明。 * 4：地域連携推進会議の目的と意義/地域連携推進員の構成/地域連携推進会議の主な内容 地域連携推進会議の実施方法 * 5：事業所の概要/利用者の状況/職員配置状況/年間行事/防災・避難訓練 B C Pの策定状況/利用者の権利擁護/近隣住民からの苦情関連 (6) 意見交換 * 公民館で利用者の行事・コミュニティの参加可否を確認。今後「共生カフェ」参加可能性を示唆。 * 校区のまちづくり協議会設立準備と進捗を共有。利用者参加型で催し、事業所も参画提案がある。 * 自治会行事で年4回程度の清掃・伐採へ参加を打診。今後、連絡・調整で合意。さらに実施可能な形で協力を求め、相互の協力姿勢を確認。 * 当グループホームの種類については、介護サービス包括型で運営実施。 * 保護者の視点から事業所の認知向上（看板・広報強化）の必要性と地域交流の拡大、さらに地域の見守り・声かけの重要性・顔の見える関係づくりを提言がある。 (7) 事業所訪問 * グループホームの3拠点を見学して会議を終了とする。		